

子どもといっしょに
読む書の日

奄美図書館だより

平成26年11月1日発行
第281号（11月号）
鹿児島県立奄美図書館

〒894-0016 奄美市名瀬古田町1-1 Tel0997-52-0244
HP address : <http://www.library.pref.kagoshima.jp/amami/>
E-mail address : ama-lib@pref.kagoshima.lg.jp

読み聞かせボランティア養成講座

10月11日（土）に読み聞かせボランティア養成講座の2回目がありました。今回は、読み聞かせの実習と学んだことを生かした実演を行いました。実習では、講師の嘉原カヲリさんに7月に作成した手袋人形を使ったことば遊びやわらべうたを教えていただきました。そして、「土曜日おはなし会」で実演を行いました。受講生のみなさんも、はじめは大変緊張している様子でしたが、次第に笑顔で絵本の読み聞かせや紙芝居等を読み聞かせすることができました。

講座修了後には、「童心に戻って、楽しいひとときを過ごすことができました。」「今後もこのような講座（わらべ歌、ことばあそびうた）を企画してくだされば嬉しいです。」という感想をいただいたり、奄美図書館のボランティア名簿への登録もしていただくなど、主催した側として大

変うれしく思いました。

奄美図書館では、毎週水曜日の15時30分よりおはなし会を開催しています。一緒に楽しんでみませんか。お待ちしています。



特別整理休館のお知らせ

年に一度、奄美図書館では、特別整理期間を設け、20万冊の蔵書の点検・配架、本の整理・修理等を行います。

その期間は休館させていただきます。利用者の皆様にはご不便をおかけいたしますが、ご理解、ご協力の程、よろしくお願ひいたします。

休館期間：11月26日（水）～12月5日（金）

- 11月5日（水）から11月24日（月）までは、一般・児童用ともに一人各10冊まで借りることができます。
- 休館中の返却は、奄美小学校側の返却ポストをご利用ください。

あまみならでは学舎⑥

10月18日（土）に、「あまみならでは学舎」6時間目がありました。「奄美の野生生物保護の取り組みについて」と題して、奄美野生生物保護センター自然保護官の木村麻里子さんが、世界自然遺産や国立公園への指定、奄美の野生生物やマングース防除事業、環境保全事業の内容等をくわしく説明していただきました。



次回は、11月22日（土）に「泥染めと共に歩む島唄」と題して、伝統工芸士、唄者の福山幸司さんが講演してくださる予定です。受講を希望される方は奄美図書館へお問い合わせください。

英語絵本読み聞かせ

10月4日（土）に沖縄米国総領事館のニコルズ首席領事と広報・文化担当の當山綾さんによる英語絵本読み聞かせ会がありました。「Five Little Monkeys jumping on the bed」（ベッドの上の5匹の子ザル）の絵本を英語で読んでくださった後、日本語で解説してくださいました。その後、一緒に英語の歌を歌ったり言葉遊びをしたりしました。短い時間でしたが、外国の言葉や文化に触れることができて楽しい時間となりました。



お知らせ

参加して
みませんか！



島尾敏雄記念室企画展

〇期 間 平成26年10月26日（土）～11月15日（土）
〇場 所 鹿児島県立奄美図書館 1階 島尾敏雄記念室
〇テー マ 代表作『死の棘』の誕生
～昭和35年2月から昭和36年1月までの島尾敏雄日記（コピー）から～
〇内 容 パネル展示、作品展示

奄美図書館書庫見学会

〇期 日 平成26年11月3日（月）
〇時 間 1回目 10:00～ 2回目 14:00～
〇内 容 書庫内の図書資料の紹介
〇定 員 1回につき20名（先着順）
※事前申込は、不要です。当日、1階カウンターへお申し出ください。

第13回大島地区「ふれあい読書フェスタ」

〇日 時 平成26年11月8日（土）10:30～14:40
〇場 所 大和村体育館
〇テー マ 「本は、みんなのおやつだよ
～読書で心豊かな子どもに～」
〇内 容 事例発表 学校における図書活動の取組について
大和小学校長 山之内 和英さん
実演 パネルシアター・エプロンシアター
大和保育所職員 高槻 昌代さん
講演 「西郷隆盛の読書と詩作」
鹿児島県立図書館長 原口 泉氏

放送大学 公開講座（奄美）

〇日 時 平成26年11月16日（日）13:20～14:45
〇場 所 鹿児島県立奄美図書館 4階 研修室
〇内 容 演題 「有孔虫の話-星砂や鉄石など有孔虫の仲間の話-」
講師 鹿児島大学名誉教授 八田 明夫氏

あまみならでは学舎 ⑦

〇日 時 平成26年11月22日（土）14:00～15:30
〇場 所 鹿児島県立奄美図書館 4階 研修室
〇内 容 演題 「泥染めと共に歩む島唄」
講師 伝統工芸士、唄者 福山 幸司氏

※ お問い合わせは、奄美図書館まで。

〒894-0016 鹿児島県奄美市名瀬古田町1-1
TEL 0997-52-0244 FAX 0997-52-9634

11月の行事カレンダー



月	日	曜	行事・催し
1	土	おはなしさんぽ	10:30~
3	月	書庫見学会	10:00~, 14:00~
4	火	休館	
5	水	おはなしの森	15:30~16:00
8	土	大島地区ふれあい読書フェスタ (大和村)	
10	月	休館	
11	12	水	おはなしの森 15:30~16:00 ネリヤカナヤ創作童話コンクール作品展 (~12/7)
	15	土	あまみ子どもライプラリー 10:00~11:00
	16	日	放送大学公開講座②
	17	月	休館
	19	水	おはなしの森 15:30~16:00
	22	土	あまみならでは学舎⑦ 14:00~15:30
	25	火	休館
	26	水	特別整理に伴う休館 (~12/5)
12	6	土	おはなしさんぽ 10:30~
	7	日	ネリヤカナヤ創作童話コンクール表彰式 10:00~11:30
	9	火	郷土コーナー企画展 (~1/9)
	14	日	放送大学公開講座③
	21	日	クリスマスおはなし会
	25	木	郷土コーナー講演会

12月の休館日予告

1日(月)～5日(金)(特別整理に伴う休館)・8日(月)
15日(月)・22日(月)・26日(金)・31日(水)

今月の新着図書コーナー

読書の風を奄美から

一般

家族で獲った銀メダル

葛西 紀明

人体ミクロの大冒険

坂元 志歩

実用つみくさ薬効料理

篠原 準八

光文社

NHK出版

三五館

その他231冊

児童

くろねこさんしろねこさん

得田 之久

童心社

はじめよう!ダンス

田巻 以津香

ベースボール・マガジン社

どろんこ こぶた

アーノルド・ローベル

文化出版局

ケンムン・ケンとあそんだ海

山下 明生

大日本図書

思い出のマーニー

ジョーン・G・ロビンソン

岩波書店

大研究力イコ図鑑

横山 岳

国土社

その他91冊

郷土関係

日露異色の群像30

長塚 英雄

東洋書店

その他12冊

おすすめの本

ニンジャさるとびすすけ

宮西 達也

ほるぷ出版

このお話は、忍者のおかしら「さるとびすすけ」の子ども「さるとびすすけ」が、たくさんの子分達やお殿様に見守られ、成長していく様子が描かれています。「ちちとははのおしえのまき」では、「すごい忍者になりたい」とすすけが言うと、かあちゃんは、「それならいっぱい勉強しなさい」、とうちゃんは、「それならいっぱい遊べばいい」と言います。どっちがいいのか悩んでいたら、子分達がいろいろ意見を出します。最後にお殿様に聞きに行くと、「いっぱい勉強していっぱい遊ぶことだ。」と言われます。他にも「いいめをなくすじゅつのまき」や「しんだあとは?のまき」があり、生きていく上で大切なことが書かれてあり、面白さの中にも考えさせられる絵本となっています。

小説・隨筆

遺譜上・下

内田 康夫

銀翼のイカロス

池井戸 潤

プリティ・モンスターズ

ケリー・リンク

ゆるやかな生き方

五木 寛之

KADOKAWA

ダイヤモンド社

早川書房

実業之日本社

その他39冊

進学・ビジネス支援

2014子ども白書

日本子どもを守る会

本の泉社

その他8冊

日露異色の群像30

長塚 英雄

東洋書店

日本とロシア文化の相互理解に尽くした人々が紹介されています。その中で、早稲田大学文学学術院教授の源貴志さんが異色のロシア文学者として、奄美出身の昇曙夢を紹介しています。昇曙夢は、ロシア文学者ですが、「大奄美史」の著者であり、奄美群島の日本復帰運動に重要な役割を果たした人物です。異色というのは、まず、南国・奄美出身ということ、それから、仕事の対象が偏りなくロシア文化の全域にわたっているということ、単にロシア文学の専門家としてではなく、日本文学の作家としても認められていたことです。